

# トルネードへの備え



出典 : National Weather Service

# トルネード情報を入力した場合

トルネードは、発生場所や規模の予測が難しい災害の一つです。

日頃から避難方法を確認しておき、警報を受けた場合は速やかに避難できるようにしてください。

## 【数日前までの行動】

- ・備蓄品やラジオなどの保管状況を確認する。
- ・避難場所を確認する。
- ・家族/社内での連絡手段・方法を確認する。

## 【前日の行動】

- ・外出等予定を調整(変更)する。
- ・WEAs等の警報通知を受理できるか、スマートフォンの設定を確認する。
- ・自宅等のシェルターが利用可能か、再確認する。
- ・高齢者や子供等、速やかな移動手段を持たない者は、早い段階で避難を考える。

## 【当日の行動】

- ・家族間の連絡手段を再確認する。
- ・避難場所・経路を再確認する。
- ・警告通知が発出された場合は、直ちに避難行動を取る。
- ・(直撃した場合)身を低くし、頭を腕でカバーする。
- ・複数のトルネードが発生する可能性があることから、情報を入力し適切な避難行動を取る。



# トルネード警戒情報の違い

## 【Tornado Watch】

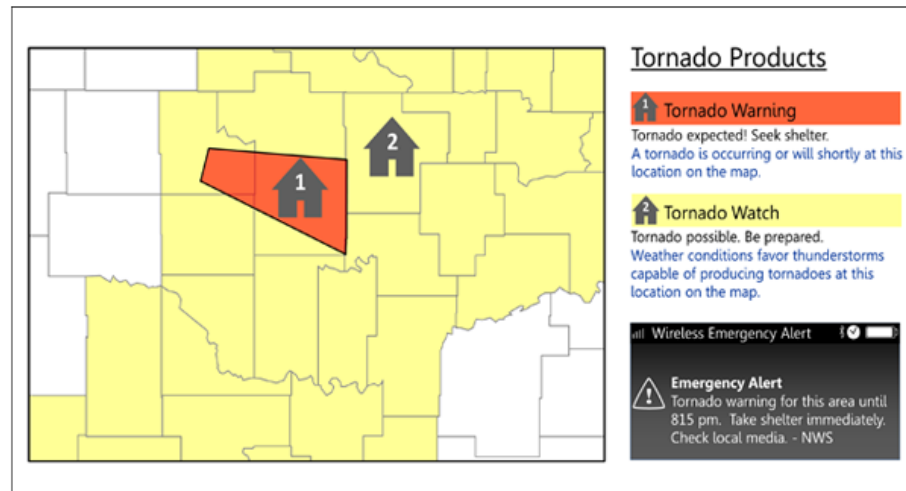
- ・トルネード発生の可能性がある場合に発信される。
- シェルターや安全な家屋、窓のない建物内通路等の避難場所を確認し、警報(Tornado Warning)が発信された場合に備える。

## 【Tornado Warning】

- ・トルネードが発生した場合や、まもなく発生する場合に発信される。
- ・直ちに安全な場所に避難する。

## 【Tornado Emergency】

- ・トルネードにより、人的被害や物的被害が発生している場合に発信される。
- ・直ちに安全な場所に避難する。



# 適切な避難場所の選択

## 【高架道や車内での待機は危険】

- ・高架道には、風が集中しより強い風が吹き荒れる可能性がある。
- ・車も風速に耐えられず横転する可能性が非常に高い。
- ・走行中に直撃を受けた場合、車内で身をかがめ、頭を腕でカバーするか、車外に出て溪谷等の低地に避難する。

## 【避難所が最も安全な避難場所】

- ・トルネード用の避難所は最も安全な避難場所であり、それ以外の選択肢として自宅やビル等の窓がない部屋・廊下等が挙げられる。
- ・外出している場合は、近くの頑丈な建物に避難し、当該建物の避難指示に従う。



# トルネード被害の実態

- ・トルネードによる**死者の72%が自宅内**で発生している。
- ・自宅内での死者の内、54%がトレーラーハウスなどの簡易住宅内で発生している。
  - \* 米国の住宅の内、簡易住宅が占める割合は6%。
- 基礎工事がされていない住宅は危険。
- ・2011年5月、ミズーリ州で発生したトルネードにより216名の犠牲者が発生した。
- ・通り1つ違うだけで、被害が大きく変わる。
- ・統計上は、2月から5月頃の発生が比較的多い。

## 2025年中のトルネード発生件数と被害(州別)

- ・ケンタッキー州:11日間で36件発生。  
内8件のトルネードで、死者19名、負傷者23名の被害が発生。
- ・テネシー州:14日間で、60件発生。  
内4件のトルネードで、死者9名、負傷者27名の被害が発生。
- ・ミシシッピ州:20日間で、113件発生。  
内14件のトルネードで、死者9名、負傷者35名の被害が発生。
- ・アーカンソー州:17日間で、67件発生。  
内4件のトルネードで、負傷者16名の被害が発生。
- ・ルイジアナ州:16日間で36件発生。  
人的被害なし。

# トルネード情報の入手方法

- ・ローカルニュースや天気予報
- ・ラジオ (NOAA Weather Radio)
- ・屋外放送又はサイレン、スマートフォン等への通知 (地域による)

Have **MULTIPLE** Ways to Receive Warnings!

- ✓ Wireless Emergency Alerts
- ✓ NOAA Weather Radio
- ✓ Local TV and Radio
- ✓ Social Media
- ✓ Text and Email Messaging Services
- ✓ From Your Family and Friends



For more information, visit [weather.gov/safety/tornado](https://weather.gov/safety/tornado)

